

よしかわ

2021.8

News from Yoshikawa City Council

No.190

発行：吉川市議会
編集：吉川市議会広報委員会
〒342-8501 吉川市きよみ野一丁目1番地
TEL.048 (982) 9421 (議会事務局 直通)
FAX.048 (981) 5392
<http://www.city.yoshikawa.saitama.jp>

議会だより

越谷側



議会だよりが
スマートフォンでも読めます

マチイロ

検索



吉川側



目次CONTENTS

定例会概要	2
委員会審査概要	4
答えて市長！一般質問	6
請願	10
議員提出議案（意見書）	11
臨時会概要	12
政務活動費内部監査委員会を行いました	13
審議結果	14

6月定例会 概要

令和3年度吉川市一般会計補正予算を可決

令和3年6月定例会は、6月2日から6月16日までの15日間の開催となりました。

今定例会では、令和3年度吉川市一般会計補正予算（4号）などの市長提出議案13件（2～3ページ）、諮問1件、委員会提出議案として「吉川市議会会議規則の一部を改正する規則」の他、1件の請願（10ページ）と4件の意見書（11ページ）などを審議し、議決しました。（審議結果は14～15ページ。）

その他、「市政に対する一般質問」（6～10ページ）をお知らせします。

なお、5月と7月に行われた臨時会については12ページでお知らせします。

令和3年度 一般会計補正予算

既定の歳入歳出に8540万3000円を追加し、歳入歳出予算の総額は232億6473万3000円となりました。

こんなことに
使われます！



◆児童虐待防止事業

328万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもの見守り機会が減少し、児童虐待のリスクが高まっていることから、児童虐待の早期発見・早期対応を図るため、地域ネットワークを活用し、見守り訪問を実施するための委託料を計上するものです。

◆子育て世帯生活支援特別給付事業

7677万8000円

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯は除く）を支給するものです。

児童手当、特別児童扶養手当の支給を受けている方で令和3年度の住民税均等割が非課税の方等が対象となります。支給額は、児童一人につき5万円です。

◆教育指導事業

89万8000円

ICT教育の推進にあたり、教師・生徒間の画像や資料などの著作物を、クラウドシテムを経由して、送受信するための著作権料を計上するためのものです。小学校は一人当たり120円、中学校は180円（年額）となっています。



特別会計補正予算

一般会計のほか、特別会計の補正予算も計上され、次のとおり可決しました。

介護保険特別会計補正予算 こんなことに使われます

697万9000円

ふれあいデイサービスでの送迎において、バス運行を市内バス事業者に業務委託するための経費を計上するものです。生活指導・相談、趣味生きがい活動、軽運動、健康チェック、食事等を提供します。



主な議案のあらまし

◆吉川市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例

行政のデジタル化を推進するため、条例等により書面等で行うこととされている申請、届出その他の手続き等について、オンラインにより行うことができる環境の整備をしようとするものです。



◆吉川市税条例及び吉川市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

国の法改正に伴い、個人住民税の非課税限度額等における国外居住親族の取扱いの見直し、セルフメディケーション税制（特定の医薬品購入額の所得控除制度）の延長等の改正を行うおとするものです。

◆吉川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

の一部を改正する条例

市が児童福祉法に基づく利用調整を行う場合の小規模事業保育所（0歳～2歳児を受け入れる施設）における卒園後の連携施設に関することについて所要の改正を行いました。吉川市においては、市が当該法令に基づく利用調整を行っているため、今回の条例改正による影響はありません。

◆職員のサービスの宣誓に関する条例及び吉川市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

行政手続き等における市民の負担を軽減することや、申請手続きの簡素化とオンライン化を推進することを目的として、署名押印等の規定の見直しを図るものです。

◆財産の取得について

越谷都市計画事業吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業地内の業務系用地として土地を取得しようとするものです。

◆市道の路線廃止及び認定に

ついて

吉川市大字川藤地内における開発に伴う市道の払下げにより、終点が変更となる路線について廃止及び認定をしようとするものです。



追加議案

◆令和3年度吉川市一般会計補正予算（第5号）

3290万5000円
新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮世帯に、自立支援金を支給するものです。

これまで緊急小口資金等の特別貸付などによる支援を行いました。コロナ禍が長期化する中で既に総合支援資金の再貸付の終了などにより、特別貸付が利用できない世帯が存在していました。こうした世帯に対して、就労による自立を図るために、

また、それが困難な場合には円滑な生活保護の需給へつなげるために新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給します。

人事案件

人権擁護委員

9月30日をもって任期満了となる関根剛氏の後任に、岡田明子氏が選任されました。

行政報告

訴えの取下げ

吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業地内に碎石が残置されたとして、令和2年第3回吉川市議会臨時会で可決した訴えの提起（土地明渡請求事件）について、市が訴えの取下げを行ったため市長が報告を行いました。

この1年間裁判をすすめてきましたが、被告側から碎石や土砂の処分に関する協議を述べない旨の書面が提出されたことから、市は訴えの取下書を裁判所に提出しました。

用語解説

○補正予算

令和3年3月議会において議決されている市の予算について、その後が生じた緊急かつやむを得ない事象について予算の補正をするものです。

○特別会計

健康保持に欠かせない、国民健康保険、介護保険及び後期高齢者医療事業、快適に暮らせるまちづくりを進めるための農業集落排水事業や吉川美南駅周辺土地区画整理事業、日々の生活に不可欠な水道事業や下水道事業会計があります。

○人権擁護委員

人権擁護委員は、日常生活の中で基本的な人権が侵害されることのないよう見守り、人権を擁護する任務をもつて法務大臣から委嘱された人々です。地方公共団体の長が法務大臣に対し、議会の意見を聞いて、候補者を推薦します。任期は3年で、吉川市の定数は4名です。

委員会審査概要

総務水道常任委員会

◆吉川市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例
本条例によりどのようなことが可能になるのか。また、適用除外になるものは。

具体的には、情報公開請求や印鑑登録廃止等のオンライン化を想定している。下水道手続きで検査済書の交付等が必要なのはオンラインのみで完結しないものもあり、さらに相手の表情の確認を要する相談業務等、これまで通りの対応を継続する業務もある。情報漏洩の問題など、外部ソフトに問題があった際に対応できるのか。

外部ソフトへの対応は、問題があった場合に速やかに利用停止することはできる。情報技術は恩恵を受けられない人も出てくる。デジタルデバイス(情報格差)対策につ

いて本条例に定めはないのか。条例の中にはないが、市としても今後取り組まなくてはならないと考える。マイナンバーカードの普及率は。

令和3年3月末時点で28%。
賛成全員で可決

◆吉川市税条例及び吉川市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)を利用する場合確定申告は必要か。必要。医療費控除と比較して申告者本人が有利な方を選択することになる。
賛成全員で可決

◆吉川市一般会計補正予算

子育て世帯生活支援特別給付事務費補助金算定は適正か。国庫補助率10分の10の費用負担で、事務費には人件費等も入り、適正な算定である。

児童虐待・DV対策等総合支援事業補助金について、国が示す補助金基準は1カ所9723千円だが、予算案では3280千円。算定根拠は。昨年からの継続事業で、長期休暇や外出自粛期間等に見守り訪問を実施している。必要経費を根拠にしている。
賛成全員で可決



文教福祉常任委員会

◆一般会計補正予算

これまでも子どもの見守り強化事業を実施してきている

が、その効果と実績、そして今後の流れはどうなるのか。

令和2年度から実施している事業である。必要となる家庭を訪問し、食材や日用品を渡しながら声掛け等安全確認をしており、安定した見守り活動が出来るものと認識している。また、訪問している中で、対象家庭からは孤独感がなくなった、話ができることが楽しみである等の意見をいただいている。これまでに9回49家庭に訪問を行ったところである。現在、10分の10国の補助を活用して実施しているところであるが、今後はこの補助の動向を見ながら考えていく。

家庭訪問を行う中で、虐待を発見して児童相談所等に連絡することはあったか。

委託先の事業者が訪問を進めていく中で、心配な部分が出てくれば児童相談所などに報告をし、情報連携を図って

いる。

見守り強化事業による虐待の予防効果はあるのか。

家庭訪問により保護者と雑談等をして話を進めていくことで、予防が図られているものと認識している。



いま進められているデジタルトランスフォーメーションや今回の著作権料について一番の問題は、全国的に膨大な額の税金が企業の利益につながることであると考えている。文化庁に対し令和2年度のように教育に関しては無料にするなど特例を求めていくべきではないか。

作品を作るクリエイターは、著作物に対する対価を生活の糧としているため、適切に対価が還元されることで良い作品の持続的な生み出しが可能になると認識している。著作物利用の円滑化と著作権者の権利保護を両立させる仕組みである。他市においても予算化が進んでおり、子どもたちと学校が安心して著作物を利用できる仕組みを継続的、持続的に活用させていただくものである。

賛成全員で可決



建設生活常任委員会

◆財産の取得（吉川美南駅東口地域）について

産業ゾーン、商業・業務ゾーンの換地面積と評価額、それ以外の約3100㎡の活用方法は。

産業ゾーンの換地面積は約7400㎡、売却想定額は、企業誘致している4画地の、平均値を採用して1㎡あたり約10万7000円と想定。

商業・業務ゾーンは、現段階で換地面積は約6000㎡。売却想定額は、1㎡あたり13万5000円とすると、約8億1000万円と想定。

約3100㎡は、1号調整池に隣接する沿道サービスゾーンに換地する予定。1号調整池では平時は、スポーツ施設利用を予定していることから、その脇に公社用地を配置し、民間事業者と連携した運営管理の可能性を検討したい。

賛成全員で可決

◆市道の路線廃止及び認定（川藤・榎戸地内）について

路線の廃止及び認定は何のためにするのか。

現段階では、駐車場として一体利用すると聞いている。用途廃止申請に対して、現地確認、利害関係者の同意を得て、機能に支障がないと判断したことから廃止、認定を行う。

賛成全員で可決

◆工事請負契約（吉川美南駅東口調整池ポンプ設置）の締結について

1号調整池については時間降雨量73・8mmに耐えられる計画だが、ゲリラ豪雨などにより、冠水等問題はないのか。また、河川へのポンプ排水を実施するにあたり、河川改修が完成されていなくても支障はないのか。

ゲリラ豪雨による冠水の原因は、短時間に降った雨が道路側溝の集水能力を超え、溢れてしまうことが原因。当地区では、側溝等の集水能力を高めるように対応していく。

また、河川への排水については、河川で定められた許容放流量に見合った量をポンプ排水するものである。

賛成全員で可決



注目の議案

吉川市美南駅東口周辺地区土地区画整理事業

今定例会では、吉川美南駅東口周辺地区土地区画整備事業に伴う、次の3件の「工事請負契約の締結について」審議しました。

◆工事請負契約の締結について（吉川美南駅東口周辺地区1号調整池工事）

地区内の雨水を貯める1号調整池に、最終放流先となる準用河川上第二大場川へ排水するためのポンプ施設を整備するものです。（場所は工事箇所図のその3です。）

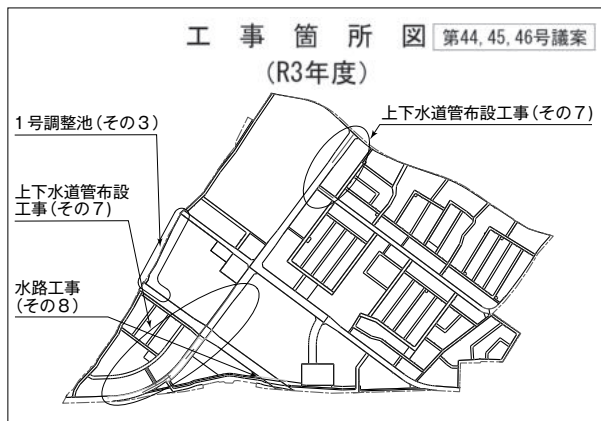
蔵野線側道など、早期の供用開始を目指している道路部に、水道管と下水道管を布設するものです。（場所は工事箇所図のその7です。）

◆工事請負契約の締結について（吉川美南駅東口周辺地区水路工事）

2億7500万円
武蔵野線沿いの水路と準用河川上第二大場川との交差部にあるサイホン水路の布設替えを行うものです。（場所は工事箇所図のその8です。）

◆工事請負契約の締結について（吉川美南駅東口周辺地区上下水道管布設工事）

2億7280万円
都市計画道路や武



～ 質問者 ～

1. 小野 潔
2. 大泉 日出男
3. 五十嵐 恵千子
4. 成本 直寛
5. 稲葉 剛治
6. 降旗 聡
7. 赤出川 義夫
8. 稲垣 茂行
9. 松崎 誠
10. 雪田 きよみ
11. 伊藤 正勝
12. 飯島 正義
13. 齋藤 詔治
14. 吉川 敏幸
15. 岩田 京子
16. 遠藤 義法

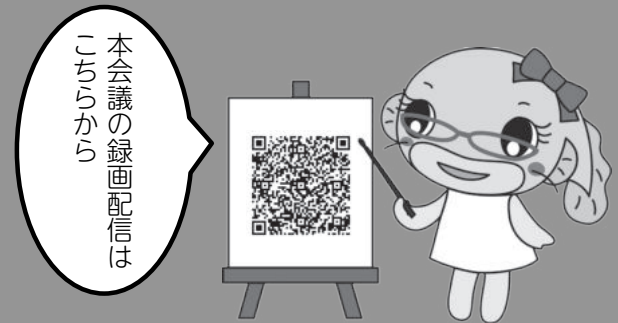
答えて市長！

一般質問

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり、市の見解をただしました。

主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。

会議録は、ホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は、9月上旬となる予定です。



埼玉県ケアラー条例への 取り組みは

大泉 日出男



問 本条例についてどのような認識と課題があるのか。各部署との勉強会等で当市が目指す方向性について議論すべきでは。

答 大変意義があり重要な課題であると同時に顕在化しにくい課題も多いと認識している。実態を踏まえて横断的に重層支援ができるよう取り組んでいく。

◆交通安全対策等について

問 八子新田、市道1-117号線(幅大)・115号線(幅狭い)の道幅が統一されていないため整備してほしい。

答 地権者と周辺の地域の方と一体になって様々な諸条件が整った段階で新たな拡張拡幅に取り組んでいく。

問 市民農園の南方、ガス棟付近の交差点に交通安全の旗を付けてほしい。

答 警察との協議の結果、優先道路と一時停止の線を明確化していくこととなった。

問 市道2-505号線。狭く雨天時には通れず集まりにくいので舗装してほしい。

答 他の場所の工事との優先順位を踏まえ、敷砂利等の対策を講じていく。

中川堤防(木売～高久間約1km) 1.5m嵩上げ決定

小野 潔



問 昨年の9月議会で取り上げた中川堤防の嵩上げ。国の令和2年度第3次補正予算で予算化され、令和3年度中に工事完了予定との話を聞いた。市では国交省江戸川河川事務所よりどのように聞いているか。

答 工事概要は木売～高久間約1km、1.5mの堤防の嵩上げを7月頃から工事し、令和3年度中に完成予定と聞いている。

問 いじめ・不登校対策として児童・生徒の心の不調の早期発見、早期予防をするアプリ「スクールコンケーア」の導入を。

答 その日のコンディションにあった天気マークを押すことでデータが蓄積され、心の可視化ができるため、試行的に実施する。

問 新型コロナワクチン接種の状況と12歳～15歳と65歳以下の方の今後は、接種拡充へ土日・夜間、美南イオンや東埼玉テクノポリス、小松川工業団地を活用しては。

答 混乱なく概ね順調、高齢者は7月末で完了予定、12歳～15歳は集団接種と学校との課題もあるため慎重に検討、集団・個別接種会場の拡大等今後医師会と協議し工夫をする。

けやき通り歩道の 安全対策について

成本 直寛



問 けやき通りは市内の多くの方が利用する。歩道は経年劣化による段差や穴が見受けられ、歩行や自転車走行に危険を感じる等の心配の声が上がっている。また、街路樹の樫は成長し大木化しており交通安全への影響、根上がりによる歩道隆起、突風による倒木の心配、夜間照明が暗く感じる等、市民の意見への対応は。

答 歩道の段差修繕は、道路パトロールや市民の声を元に計画している。令和3年度は道庭～高久の約1kmの範囲で水道管の埋設箇所の舗装復旧に合わせて実施していく。自転車と歩行者の分離については警察と協議し検討していく。樫の木の管理については点検を行い、倒木の危険性に関しては早期発見に努めている。

問 小学生の通学路となっている、けやき通りの中曽根と道庭の歩行者信号は、中曽根は一方のみ設置、道庭は歩行者信号が設置されていない。今後、設置していく予定は。

答 通学路であるということを確認した上で警察と協議を行っている。今後も児童や生徒の利用状況の調査を継続して行っていく。

「生理の貧困」への 継続的な対応を

五十嵐 恵千子



問 コロナ禍による経済的な理由や生理への無理解から、生理の貧困が顕在化しています。当市の取組みと継続的な支援について伺う。

答 公明党市議団から要望書が提出され、早期に対応を検討し、防災備蓄品の更新予定であった生理用品300パックを3月29日から必要とする方へ配布。女性総合相談窓口へのご案内を添え、設置したチラシを指さすだけで受け取れるように配慮した。今後は、国の交付金も視野に入れて支援していきたい。

答 提供することをきっかけに、性に関する正しい知識を身に付けさせる指導方法などを検討するため、市内の関・中曽根小学校において先行して配布し、その後、全校での提供に向けた準備を進めている。

◆障がい者の「在宅就業支援」を

問 当市の現状と新たな仕組みづくりは

答 支援すべきだが現状は具体的に踏み込めていない。相談者への対応を早急に検討し、今後、新たな検討会議でもご意見を伺い検討していきたい。

主要幹線道路の延伸を 第6次総振の構想へ

降旗 聡



問 第6次総合振興計画を策定するため審議会が開かれている。計画案には将来都市構想・土地利用構想図が示された。そこで、①越谷吉川線と三輪野江バイパス接続の考え。②さくら通りの4車線化の現状と、かち橋までの延伸の見直しについて。

答 ①越谷市方面と県道三郷松伏線を円滑に連絡する主要幹線道路として位置付けており、越谷吉川線と接続する県道加藤平沼線を東方に延伸する構想。

②越谷吉川線の開通に伴う交通渋滞などの改善を図るため、一之橋交差点から越谷吉川線までの約600mの区間について本年度から事業主体である県が工事に着手する予定。

また、かち橋までの延伸については、三郷吉川線と接続できる幹線道路がないことから、構想はないが、三郷吉川線が全区間整備された場合、三郷吉川線からかち橋までの既存の道路については、交通量が変化すると考えられるので、道路改良などを検討しなければならないと認識している。

誰もが楽しめる 公園整備にむけて

稲葉 剛治



問 インクルーシブ公園について、以前取り上げさせていただき、先進事例の視察など、障がい者の方からのニーズも踏まえながら、公園再生プロジェクトの中で考えたいと答弁をいただいていた。その後の進捗状況について伺う。

答 これまで、インクルーシブ遊具を導入した先進的な公園の視察を行った他、遊具メーカーなどからも情報収集を行っており、今年度は遊具メーカーが企画するインクルーシブ遊具の体験会などへの視察を予定している。

◆電話リレーサービスの周知について

問 今年の7月から開始される電話リレーサービスの周知方法を伺う。

答 当サービスは、6月から利用登録がスタートしたところであり、現在、市ホームページにおいてご案内をしている。来月号の広報においても同様のご案内を予定しており、聴覚や発話に障がいがある方だけではなく、市民の方々にも広く認知されるよう、その周知に努める。聴覚障がい者団体の方々とは、引き続き情報共有を行っていく。

「ワクチン接種」の これまでとこれから

稲垣 茂行



問 これまで接種した対象者、人数、接種率は。

答 医療従事者2,058人のうち1,957人に2回目の接種を終え、接種率は約95%。高齢者施設入所者及び従事者は、既に施設内で実施。6月4日時点で571人に予診票を発行。65歳以上の高齢者約17,400人に対し、6月10日時点で4,031人が1回目の接種を終え、接種率は約23%。2回目の接種は6月11日から。

問 今後の接種予定は。

答 高齢者の優先接種の後、基礎疾患を有する方や高齢者・障がい者施設の利用者や従事者を対象とし、その後、一般の方を予定。高齢者の接種が概ね終了するのは、7月末を目標。接種を希望する全ての対象者の完了は令和4年2月末を予定。

問 「余りワクチン」有効活用の取組みは。

答 キャンセルが発生した場合、キャンセル待ち登録や接種会場従事者、高齢・障がい福祉サービス従事者等への接種によって対応する。

問 ワクチン接種体制の拡充は。

答 医師会と協議し、集団接種会場での時間当たり件数拡大や接種レーンの増設及び市内医療機関での「個別接種」の拡充等を検討していきたい。

吉川橋～交番間の歩道拡幅 河川氾濫表示と救援体制は

赤出川 義夫



問 吉川橋から吉川交番交差点間の北側歩道を広げてほしい。

答 朝の通学通勤時間の状況を市も確認、越谷吉川線の整備主体の埼玉県に安全対策を要望している。埼玉県より道路利用者の安全を確保するための対策を検討していると伺っている。

問 河川氾濫時の想定浸水深標識の表示を分かりやすく。

答 市内の電柱120カ所に設置。令和2年10月設置の40カ所は河川が氾濫した場合にその地点で想定される最大の浸水深を中川・江戸川・利根川の3つのいずれかを表示。残り80カ所は、設置場所に近い河川の氾濫を想定した浸水深を表示。先行で設置した40カ所は分かりやすい表示に見直しを検討しているところである。

問 災害時要支援者の避難、救援体制は。

答 市では、要支援者の避難支援を自治会、民生委員・児童委員等と要支援者の名簿を共有するとともに、令和3年3月に避難支援等関係者向けの手引きを策定し、地域の減災力と連携の向上に取り組んでいく。

道路の安全対策を

雪田 きよみ



問 越谷吉川線、吉川交番前交差点から三郷吉川線の交差点までの区間は、市道から県道に移管予定であり、県から整備が求められている。歩道について、桜の木の根上がりや桜の葉による照明の暗さ等、近隣住民から要望が出されている。具体的整備内容は。

答 樹木の根上がりの修繕、破損している側溝蓋の交換、側溝のグレーチングの隙間の改善、桜の木の剪定を今年度実施する。住民要望と同じ内容。根上がりは、掘って平らにする。

問 横浜市では、特殊な土壌を舗装の下に設けることにより健全な樹木の育成、根上がりの再発防止対策を行っている。当市でもこうした工法で、根上がり防止に努めていただきたい。

答 研究していきたい。

問 川野橋の交差点は、さくら通りの北側のカーブにより見通しが悪く、歩行者は恐る恐る横断する状況。手押し式信号設置等の対策が必要では。

答 吉川警察署に相談したが、歩行者が安全に横断するために必要な滞留場所がないことから、設置はできないとの見解だった。吉川警察署と連携を図り、安全対策について検討していく。

安全安心のまちづくりについて

松崎 誠



問 東埼玉テクノポリスの拡張について

東埼玉テクノポリスの拡張は当初、面積20haを市施工で開発されると聞いておりました。しかし、県との農林調整が大きなハードルになっていて市施工では難しく、今後はテクノポリスの拡張部分を民間企業独自で大規模開発が具体的に進められるという話を聞いております。その点について伺います。

答 拡張部分については、市施工では行いませんが、民間企業が開発を行うようであれば情報提供などをして、支援をしてみたいです。

問 江戸川堤防治いの防犯灯設置について

江戸川堤防強化対策事業において、野田橋から玉葉橋までの区間約4kmのうち、約半分の堤防治いの県道・歩道・水路・用水管理通路の付け替え工事が整備されてきました。一部完成した堤防治いでは、整備前に比べても夜間は暗く、防犯灯がないところが多々見受けられます。今後の防犯灯の設置は。

答 用水管理通路は、一般の車両はじめ、人や自転車等の通行は想定されていないことから、防犯灯の設置は考えていません。

産業まちづくり地域の
抱える問題

飯島 正義



問 三輪野江地区のまちづくりを進めるために、市は懇談会を平成27～28年度に開催し、3つのエリアに分けて、基本的な考え方を説明しました。「将来開発検討エリア」は生活道路などの痛みが激しくなっています。この地域では火災もありました。今後の環境整備の計画は。

答 優先順位を地元の皆さんと話しながら水路、道路の整備を進めます。防火水槽の必要性を認識し用地の選定を協議検討しています。

◆福祉タクシー券助成事業制度の充実を

問 人工透析を受けている方などで、通院先に送迎がないケースもあると聞いています。例えば、横浜市や川崎市のタクシー券は月7枚ですが、週3回の人工透析の人には14枚保障されています。吉川市でも初乗りの1枚だけでなく、複数枚使ってもよいというような制度に変えていただければ、外出の負担が軽減できますがご見解は。

答 現在は障がい者の生活圏拡大と社会参加の促進を図るため、埼玉県とタクシー業者と協定を締結して実施しています。一度に複数枚のご利用や1枚当たりの金額の増額は、考えていません。

「吉川美南駅」の建設費
市の負担額12億7千万円

伊藤 正勝



問 吉川美南駅西口側に新たに魅力的な温浴施設や飲食店等が開業。東側は開発の基盤整備5年目。今回は新駅について建設費の総額と市負担額を確認するとともに「操車場跡」の用地の実状や駅の利用状況について伺いたい。

答 新駅設置の総事業費は約67億円。このうちJR東日本が折り返し機能相当分として約24億6千万円。市の負担は約12億7千万円。残りは区画整理の事業者で受益者の鉄道・運輸機構の負担に。駅舎を含む「操車場跡」の用地は計画人口3500人に対し4100人余が居住(5/1現在)。駅の利用客は1日平均5523人。2面3線のホーム利用は年間10回程(人身事故対応等)。当駅始発も平日の朝、西船橋や東京方面に2本運行されている。

問 「旧JRグラウンド」については売却差益の一部を新駅建設費に回せば市負担ゼロでできると何度か提起してきた。この扱いは。

答 市は東口の土地区画整理事業の一地主権者。企業への売却等を予定している。この売却で得た資金は東口開発の特別会計の歳入にはならない。事業費にも計上はされないことになる。

低木の切り株を残さず
しっかりと安全対策を

吉川 敏幸



問 近年、公園再生プロジェクトにより木々の伐採が行われた関公園。低木の切り株が5cmほど出ている非常に危ない。昨年度から伐根してほしいとの要望が出ており、年度内にやるとの回答だったが未だにそのままとなっている。いつ、対処するのか。

答 土の上に出ている部分は伐採し、移動の支障となっているものについては、なるべく早めに対処していく。

◆今秋予想される米価の下落に対する支援策を

問 コロナ禍や食の多様化等により米の需要が減っている。それに伴い、今秋の米価の大幅な下落が懸念されている。市として、農家の所得を確保するために事前にナラシ制度等を農家の方々に通知、説明してきたか。また、ナラシ制度の申請期限、窓口はいつ、どこになるのか。

答 大きい事業者の方が打撃が大きいので、丁寧に説明してきた。また、国の所得安定対策については分かりやすい発行物があるので、事ある毎に送るようにしている。ナラシ制度の申請期限は終了している。窓口は市役所になる。

積極的な交通安全対策が必要、一日も早い対応を。

齋藤 詔治



問 3月26日に吉川橋の片側2車線が暫定開通されました。新橋は勾配が緩やかで利用しやすく、自転車通学が急増しています。吉川交番前交差点に設置された立て看板に朱書きで「お願い・吉川橋通行の方は北側歩道をご利用ください」と赤い矢印で示されています。交差点から橋周辺までの北側歩道は大変狭く危険です。小学生の登校時間帯と自転車通学が重なり、早急な交通安全対策の実施をすべきです。またこの交差点から東80mにT字路があります。見通しが悪く、住民の方々から歩行者及び自転車等の事故が危惧されています。歩道を確認できるカーブミラー等の安全対策の要望が多くありますがいかがですか。

答 ご指摘の吉川交番前周辺交差点の通行状況を確認しており、埼玉県に報告を行うと共に安全対策を要望。現在埼玉県から、道路利用者の安全を確保するための対策を検討していると聞いています。またT字路交差点に歩道を確認するための反射鏡を設置する考えはありませんが、路面標示や注意喚起の看板の確認等の安全対策を検討していきます。

関公園は親しみのある公園に 改修されたか



遠藤 義法

問 1. 関公園が「桜の公園」として整備されました。しかし計画した、①老朽化したトイレ改修。②四阿、砂場は実施されていません。その理由は。2. 回遊できる園路は、舗装後何カ所も大きな水溜まりができており、やり直すべき。3. A S E遊具を活用する目的・指導員・費用などの利用規定は。遊び方を記した看板の設置をしては。

答 木の伐採に費用がかさみ、トイレなど改修できませんでした。今後、公園維持管理費で改修していきます。園路の水溜まりは、保水・浸透する構造に整備したため、何らかの対応を検討します。A S E遊具の利用規定や看板は今後検討します。

◆市が率先して温暖化対策を

問 5市1町で「ゼロカーボンシティ共同宣言」を行い、今後再生可能エネルギーの利用推進など共同で進めていくとしています。吉川市として具体的な今後の取り組みを伺います。

答 環境保全指針の5つの行動方針から廃棄物の削減、普及啓発など具体的な行動指針を今年度中にまとめ、紹介できるようしていきます。

最悪な浸水被害を想定し 市民・行政ができること



岩田 京子

問 市内120カ所に設置されたハザード標識は最大浸水深が感覚的に分かったと好評だが、最悪な浸水で機能が低下する避難所、防災倉庫。住民の避難先は。

答 市内18カ所ある避難所と防災倉庫は浸水想定区域内に位置している。水害時の避難は2階以上を避難場所と使用するため受入れ人数は減少。避難所への避難のみを前提とせず、可能な場合は垂直避難、親戚・友人宅などに避難するよう市民に広く呼び掛けていきたい。

問 2階への垂直避難では免れない浸水深3mを超えるエリアの居住人口の把握はしているか。

答 把握はできていない状況で、今後努めていきたい。居住人口を大まかに捉える手としては、国交省の5mメッシュの標高データがあるので、そこから居住人口を見込んでいきたい。

問 積極的に事業所と提携しているが、どこで何を協力してくれるのか一目で分かるようリスト化して、市民に周知してほしい。

答 協定事業者も増えてきて助かっている。市民にも広く周知していきたい。減災訓練でも、最寄りの協定場所を活用していく段取りである。

請願

請願とは、国民に認められた憲法上(第16条)の権利の一つで、国または、地方公共団体の機関に対して意見や希望を述べることを言い、その手続き等は、請願法によります。

市議会への請願には、市議会議員の紹介が必要です。

再生可能エネルギー主力電源化の実現 にむけ国への意見書提出を求める請願

提出者

生活クラブ生協埼玉越谷支部
□□□吉川松伏支部

紹介議員

岩田 京子 議員
雪田きよみ 議員

2021年4月、気候変動にともなう気温上昇「1.5℃目標」の実現に向けて気候サミットが行われました。日本は温室効果ガス削減目標を2030年26%減から46%減と大幅にあげ「2050年実質ゼロ」に向けて歩み始めました。

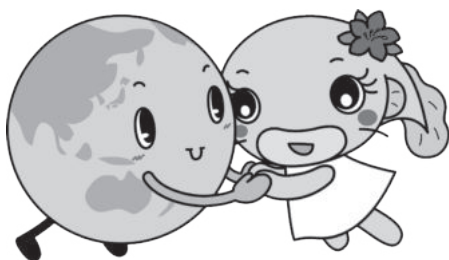
吉川市でも埼玉県東南部地域5市1町で「ゼロカーボンシティ共同宣言」をし、再生可能エネルギーの利用促進、廃棄物の削減、普及啓発等の共同取組を検討していきます。

ICPP「1.5℃特別報告書」では、再生可能エネルギー電力が総発電電力量に占める割合を2030年48〜60%、2050年70〜85%にする必要がある

としています。

よって、第6次エネルギー基本計画の改定にあたり①総発電電力量に占める再生可能エネルギーの割合を「1.5℃目標」達成可能な大幅な引き上げと②脱炭素社会に向けて再生可能エネルギー主力電源化の実現に向けた推進と政策転換を早急にすすめる旨の意見書を、関係機関に提出されることを請願します。

賛成全員で採択



意見書

意見書は、地方自治法第99条に基づき、市の公益に關することについて、国会や関係行政庁に対し、議会の意見をまとめて提出する文書のことです。

今定例会には、4件の意見書が提出され、次の3件を可決、内閣総理大臣等へ送付しました。

学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書(要旨)

「GIGAスクール構想」の一環で、児童生徒への情報端末の貸与やネットワーク整備が進められている。また「協働的な学び」の充実や、「デジタル教科書」の導入も進められようとしている。

各自自治体において、Society5.0時代を生きる子どもたちに相応しい、ICTを浸透させた教育の充実を図るためのデジタルトランスフォーメーション(以下DX)の実現に向け取り組むべきであり、以下について強く求める。

1. 情報端末の利活用、個人情報取扱いなど、教育DXに対応する教職員研修のあり方について検討を進めること。

2. システムやソフトウェアの整備、情報端末や通信設備の修繕や定期更新など、教育DXに関する学校教育予算の充実・確保とそのあり方について検討を進めること。
3. 様々な会社の情報端末とデジタル教科書と個人認証システムの互換性を確保するための、統一規格について検討を進めること。
4. よく聞き、よく読み、よく書くなどの生涯学び続けるための基本的な「学ぶスキル」を身に付ける上で、紙面の活用と対面学習の併用を検討すること。

LGBT(性的少数者)に関する差別解消を目的とした法整備を求める意見書(要旨)

すべての人は生まれながらにして、かけがえない価値があり、奪つことのできない権利を持っています。性的指向、性自認を理由に、個人が不当な扱いをされたり、不利益を被ったりする

ようなことは、決してあってはなりません。

LGBTなどの性的少数者のカップルを自治体が認める「パートナーシップ制度」を導入した自治体は今年4月1日時点で100自治体にのぼります。また、同性どうしの結婚を認めないのは「婚姻の自由」を保障する憲法に違反するとして、北海道の同性カップル3組が国を訴えた裁判で札幌地裁は3月17日「合理的根拠を欠く差別取扱いに当たる」として、違憲判決を下しました。

多様な性のあり方への無理解や偏見に苦しみ、自尊心を育てることができずにいる子どもや若者たち、本人の性のあり方を同意なく第三者に暴露してしまうアウティングなどに苦しむ当事者の自殺も後を絶ちません。

性的志向や性自認を理由にした差別や権利利益を侵害する行為を禁止するなど必要な措置を盛り込んだ法整備を早期に行うよう強く要望します。

この意見書に対し、反対討論を五十嵐恵千子議員、賛成討論を岩田京子議員が行いました。

再生可能エネルギー主力電源化の実現を求める意見書(要旨)

この意見書は、今定例会において請願第1号「再生可能エネルギー主力電源化の実現にむけ国への意見書提出を求める請願」が提出され、審議の結果、賛成全員にて採決されたことにより、国に意見書を送付したものです。

いま、私達人類は大きな分岐点に立っています。気候変動における取り組みは、この数年間が勝負で、地球の将来を大きく左右する大事な時期といわれています。日本においても世界的潮流を捉え、2050年カーボンニュートラルの実現にむけ、再生可能エネルギーを主力電源に選択していくことも求められています。よって、第6次エネルギー基本計画の見直しにあたり、以下を求めます。

記

1. 第6次エネルギー基本計画において、総発電電力量に占める再生可能エネルギーの割合の目標値(2030年、2050年)を「1.5℃目標」が達成できるように大幅に引き上げること。
2. 脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギー主力電源化の実現に向けた推進と政策転換を早急にすすめること。

概 臨 時 会 要

5月と7月に行われた臨時会の概要をお知らせします。
臨時会は、地方議会の会議のうち、定例会の他に、臨時の必要がある場合、必要な特定の事件に限って、臨時でこれを審議するために招集されます。

5月臨時会

令和3年5月臨時会は、5月14日に行われ、市長提出議案4件について審議されました。

◆専決処分事項の承認について

(吉川市税条例の一部を改正する条例)

法律改正に伴い、住宅借入金等特別税額控除の特例措置や土地に係る固定資産税の負担調整措置の延長、軽自動車税環境性能割の臨時的軽減期限の延長などを行ったものです。

◆専決処分事項の承認について

(吉川市都市計画条例の一部を改正する条例)

地方税法等の改正に伴い、



吉川市都市計画税条例の一部を改正したものです。改正の内容としては、土地に係る都市計画税の負担調整措置の延長等を行ったものです。

◆専決処分事項の承認について

(令和3年度吉川市一般会計補正予算(第2号))

国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」を受け、迅速かつ的確に家計への支援を行うため、ひとり親家庭への生活支援給付金4369万8000円の予算を緊急に編成し、専決処分したことを報告しました。

◆令和3年度吉川市一般会計補正予算(第3号)

既定の歳入歳出予算にそれぞれ7964万5000円を追加し、歳入歳出予算の総額は231億7933万円となりました。歳入については、歳出事業の財源となる国庫支出金などを計上するものです。歳出については、国の令和2年度第3次補正予算において新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が追加計上されたことを受け、キャッシュレス決済を活用した事業を行う他、木売落としてポケットパークを市民が集える憩いの場として整備するとともに、観光資源として活用するための経費等を計上するためのものです。

7月臨時会

令和3年7月臨時会は、7月8日に行われ、市長提出議案2件について審議されました。

◆吉川市手数料条例等の一部を改正する条例

デジタル庁設置法とデジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の公布により、個人番号カードの発行主体が地方公共団体情報システム機構であることが明確にされました。それに伴い、吉川市手数料条例に定める個人番号カードの再交付手数料を削除するとともに、吉川市個人情報保護条例と吉川市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の条文中で引用する法律名などを変更するものです。



◆工事請負契約の締結について

(旭小学校・栄小学校トイレ改修工事)

旭小学校・栄小学校トイレ改修工事について事後審査型一般競争入札で行いました。入札は、埼玉県電子入札共同システムにより、5月25日に告示、6月16日に開札を行ったものです。入札結果は3社の入札参加があり、正和工業株式会社が1億9860万5千円で落札しました。

政務活動費 内部監査委員会を行いました

＜政務活動費＞

政務活動費とは、地方自治法に基づき、地方議会の議員が調査研究その他の活動に必要な経費の一部として支給される費用のことです。

＜吉川市議会の状況＞

対 象 吉川市議会における会派
(所属議員が1人の場合も含む)

交 付 額 月額2万円×会派の所属議員数

使途範囲 研究研修費や調査旅費、資料購入費、広報費等があり、詳細については運用基準を定めています。

収支報告 会派の代表はすべての支出に対し領収書等を添付し収支報告書を議長へ提出します。また、残余金が生じた場合は返還することになっています。

政務活動費って
何？



吉川市議会では、平成21年より「政務活動費内部監査委員会」を設置し、毎年各会派から選出された内部監査委員が関係書類の審査を行っています。今年も4月21日に開催し、8名の委員が審査を行いました。令和2年度の交付額は456万3円(3円利息)、支出額は406万13円、残金は49万9990円でした。収支報告書等、詳細については市ホームページにてご確認ください。



(内部監査委員会の様子)

令和2年度政務活動費交付状況

	市民の会・無所属	自由民主党	共産党	公明党	未来会議よしかわ	無所属(成本直寛)	合 計	
対 象 期 間	R2.4~R3.3	R2.4~R3.3	R2.4~R3.3	R2.4~R3.3	R2.4~R3.3	R2.4~R3.3		
交付額 + 利息	960,002	1,200,000	720,000	720,000	720,000	240,001	4,560,003	
支 出	研究研修費	47,146	5,000	0	0	0	52,146	
	調査旅費	0	0	0	0	0	0	
	資料作成費	35,874	154,743	0	0	0	114,641	305,258
	資料購入費	1,980	14,000	37,134	11,033	0	67,990	132,137
	広 報 費	745,748	903,650	423,544	528,118	387,153	0	2,988,213
	広 聴 費	0	0	141,695	0	0	0	141,695
	事 務 費	120,498	2,069	114,918	35,862	114,414	52,803	440,564
	計	951,246	1,079,462	717,291	575,013	501,567	235,434	4,060,013
残 額	8,756	120,538	2,709	144,987	218,433	4,567	499,990	

6月定例会審議結果一覧

○=賛成、×=反対、議=議長(議決に加わりません)
◎=議案提出者、―=退席

	議決結果	自由民主党					市民の会				未来会議			共産			公明			無	無
		赤出川 義夫	吉川 敏幸	加藤 克明	中嶋 通治	松崎 誠	岩田 京子	稲垣 茂行	伊藤 正勝	齋藤 詔治	稲葉 剛治	戸田 馨	林 美希	遠藤 義法	飯島 正義	雪田 きよみ	小野 潔	五十嵐 恵千子	大泉 日出男	成本 直寛	降旗 聡
《市長提出議案》																					
吉川市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市税条例及び吉川市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員のサービスの宣誓に関する条例及び吉川市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線廃止及び認定について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度吉川市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度吉川市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度吉川市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
《委員会提出議案》																					
吉川市議会会議規則の一部を改正する規則	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
《議員提出議案》																					
学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	◎	○	○	○
LGBT(性的少数者)に関する差別解消を目的とした法整備を求める意見書	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	◎	×	×	×	○	○	○
「東京五輪」開催の中止を求める意見書	否決	×	×	議	×	×	○	○	×	×	×	×	×	◎	○	○	×	×	×	×	×
再生可能エネルギー主力電源化の実現を求める意見書	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎

	議決結果	自由民主党					市民の会			未来会議		共産		公明		無	無				
		赤出川 義夫	吉川 敏幸	加藤 克明	中嶋 通治	松崎 誠	岩田 京子	稲垣 茂行	伊藤 正勝	齋藤 詔治	稲葉 剛治	戸田 馨	林 美希	遠藤 義法	飯島 正義	雪田 きよみ	小野 潔	五十嵐 恵千子	大泉 日出男	成本 直寛	降旗 聡
《請願》																					
再生可能エネルギー主力電源化実現に むけ国への意見書提出を求める請願	採択	○	○	議	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年第3回(5月)臨時会 5月14日																					
《市長提出議案》																					
専決処分事項の承認について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の承認について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の承認について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度吉川市一般会計補正予算 (第3号)	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年第5回(7月)臨時会 7月8日																					
《市長提出議案》																					
吉川市手数料条例等の一部を改正する 条例	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	可決	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

* 会派名の「自由民主党」は「自由民主党吉川市議員団」、「市民の会」は「市民の会・無所属」、「未来会議」は「未来会議よしかわ」、「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議員団」の略です。「無」は会派に属さないものです。

《新型コロナウイルス感染症対策への
ご協力ありがとうございました》

3月定例会に引き続き、6月定例会につきましても、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止にご協力をいただきありがとうございました。引き続き、「新しい生活様式」などを参考に感染予防に努めて参ります。

皆様におかれましても、感染症対策にお努めいただきませう、ご協力お願いいたします。

◆ご意見・ご感想をお寄せください◆

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお寄せください。


〒342-1850
吉川市きよみ野一丁目1番地
吉川市役所 議会事務局
FAX 048(982)5391

ホームページ、
ぜひ、ご利用ください!

市のホームページでは、意見書の全文や本会議の会議録、議会活動などがご覧いただけます。

ぜひ、ご利用ください。

吉川市議会



次定例会の予定 市の重要な施策や皆さんに身近な問題が審議されます

日	月	火	水	木	金	土
本会議は10時、委員会は9時30分に開会します。 本会議の様子はインターネットでもご覧いただけます。				9月2日 本会議 (開会日)	9月3日 休会日	9月4日 休会日
9月5日 休会日	9月6日 本会議 (議案審議)	9月7日 本会議 (議案審議)	9月8日 休会日	9月9日 委員会 (総務水道・ 文教福祉)	9月10日 委員会 (総務水道・ 文教福祉)	9月11日 休会日
9月12日 休会日	9月13日 委員会 (建設生活)	9月14日 委員会 (建設生活)	9月15日 委員会 (請願審査)	9月16日 休会日	9月17日 本会議 (委員長報告)	9月18日 休会日
9月19日 休会日	9月20日 休会日	9月21日 本会議 (一般質問)	9月22日 本会議 (一般質問)	9月23日 休会日	9月24日 本会議 (一般質問、開会日)	

※傍聴時のお願い

- 静粛にすること ● 議場での言論に対し、拍手等により可否を表明するような行為を行わないこと
- 騒ぎ立てる等議事を妨害しないこと ● 携帯電話等の電子機器の電源を切ること ● 係員の指示に従うこと

「よしかわ議会だより」の音声版を「朗読サークルきんもくせい」の協力で作成しています。
ご希望の方は、議会事務局へご連絡ください。

編集後記

新型コロナウイルス感染症収束の決め手となる「ワクチン接種」。希望する市民へ、できるだけ早くより多く接種することが、普通の生活(日常)を取り戻すための一歩だと思えます。
コロナ禍が本格化し、最初の非常事態宣言が出されてから1年以上。「コロナ疲れ」が広がっています。先の見えない中で、個人事業主や企業の経営も限界にきています。
外での食事や旅行、観劇やスポーツなどを普通にできることが経済活動の前提であり、雇用や所得の回復にも繋がります。
「ワクチン接種」は国民の努力義務ですが、最終的には個人の判断で行うものです。理解と納得の上で判断頂きたいと思えます。

稲垣 茂行

表紙の写真



暫定利用が始まった吉川橋のたもとに、初代の徳江橋(吉川市側)と2代目の古利根橋(越谷市側)のパネルがつけられました。
徳江橋は、明治8年に徳江忠次郎氏が私財を投じて造られました。当時、陸羽街道(旧日光街道)の道幅が定められ、交通網が整備されたことに伴い、民間人による架橋工事が盛んに行われていたそうです。
古利根橋の歴史にはどのような背景があるのか、皆さんもぜひ調べてみてくださいね。